

いつでもそこに

# 薬剤師

## コロナにもDXにも対応する健康マルチサポーター

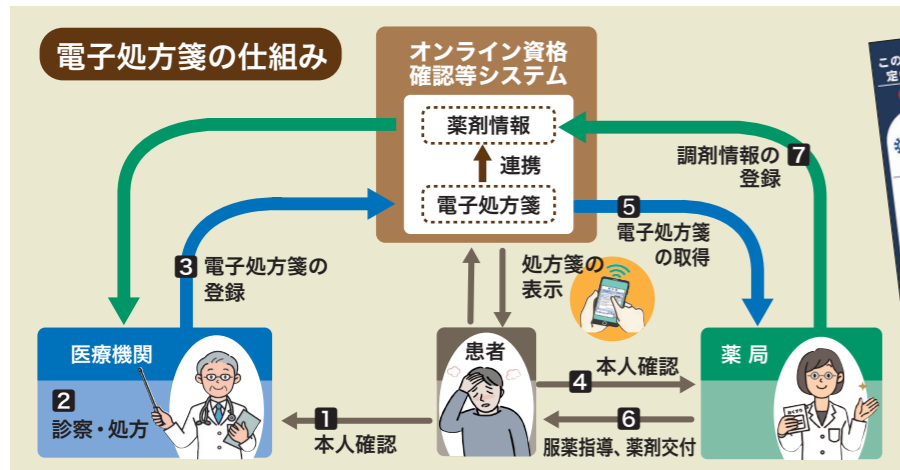
コロナ禍もすでに3年が経過し、ワクチン接種や抗原検査、経口薬など人智を尽くした対策が進み、電子処方箋など便利ツールも生まれている。では薬剤師が果たす役割は？ 日本薬剤師会・山本信夫会長に聞いた。

### 紛らわしい抗原検査キット 街の薬剤師・薬局に相談を

高精度の抗原検査キット、当日発送、最安値……。インターネットで「コロナ検査キット」と入力して検索すると、即座に多くの販売サイトが現れる。だが、よく見てほしい。どこかに「研究用」の表示はないだろうか。政府は医療機関で発熱外来が逼迫するのを避けるため、昨年8月より自分で検査ができる抗原定性検査キットの市販を認めている。ただし、薬事承認を受けているのは医療用（体外診断用医薬品）と一般用（第1類医薬品）のみ。研究用と称するものが販売されているが性能に保証はなく、厚生労働省では



新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行に備え、薬局でもワクチン接種や検査キットの準備に協力（厚生労働省作成のチラシ）。



医療機関では処方時に、薬局では調剤時に、処方情報や調剤情報が閲覧できる。出典：『厚生労働』2022年9月号掲載図をもとに作成

医療機関では処方時に、薬局では調剤時に、処方情報や調剤情報が閲覧できる。出典：『厚生労働』2022年9月号掲載図をもとに作成

医療機関では処方時に、薬局では調剤時に、処方情報や調剤情報が閲覧できる。出典：『厚生労働』2022年9月号掲載図をもとに作成



日本薬剤師会 山本信夫会長



「薬の調剤や販売、意識の啓発だけが薬剤師・薬局の仕事ではありません。地域の方々の公衆衛生や、ちょっとした健康相談にも対応しています。普段の体調管理のことも含めて、いつでも気軽に相談してください」

「薬の調剤や販売、意識の啓発だけが薬剤師・薬局の仕事ではありません。地域の方々の公衆衛生や、ちょっとした健康相談にも対応しています。普段の体調管理のことも含めて、いつでも気軽に相談してください」

「薬の調剤や販売、意識の啓発だけが薬剤師・薬局の仕事ではありません。地域の方々の公衆衛生や、ちょっとした健康相談にも対応しています。普段の体調管理のことも含めて、いつでも気軽に相談してください」



「医療崩壊を未然に防ぎ、重症者の治療を最優先するためにも、誰もが自分で体調をチェックできる仕組みは大切です。ネットショップで手軽に買える利便性もあるでしょう。ですが、本来、抗原検査キットは医療機関で用いられるもので、正しい使い方や検査後の対応について医師や薬剤師による説明を要します。できればお近くの薬局まで足を運んでいただき、薬剤師にご相談ください」

「医療崩壊を未然に防ぎ、重症者の治療を最優先するためにも、誰もが自分で体調をチェックできる仕組みは大切です。ネットショップで手軽に買える利便性もあるでしょう。ですが、本来、抗原検査キットは医療機関で用いられるもので、正しい使い方や検査後の対応について医師や薬剤師による説明を要します。できればお近くの薬局まで足を運んでいただき、薬剤師にご相談ください」

「医療崩壊を未然に防ぎ、重症者の治療を最優先するためにも、誰もが自分で体調をチェックできる仕組みは大切です。ネットショップで手軽に買える利便性もあるでしょう。ですが、本来、抗原検査キットは医療機関で用いられるもので、正しい使い方や検査後の対応について医師や薬剤師による説明を要します。できればお近くの薬局まで足を運んでいただき、薬剤師にご相談ください」

「医療崩壊を未然に防ぎ、重症者の治療を最優先するためにも、誰もが自分で体調をチェックできる仕組みは大切です。ネットショップで手軽に買える利便性もあるでしょう。ですが、本来、抗原検査キットは医療機関で用いられるもので、正しい使い方や検査後の対応について医師や薬剤師による説明を要します。できればお近くの薬局まで足を運んでいただき、薬剤師にご相談ください」